

☆き ら り☆

令和5年3月15日（水） No.53



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長：須藤 美香 Tel：0880-24-0006

3月の生活目標：学級で考えましょう（学級の実態に応じて）

ビオトープ丸太橋 完成！！

3月8日（水）老朽化していたビオトープの丸太橋の架け替えが終わりました。当日は、トピア21、朝霧森林倶楽部、ガルテンの皆様が集まってくださり午前中の撤去後、午後からは6年生・3年生が見守る中作業が行われました。6年生は、短い橋の架け替え作業もさせていただきました。3年生は、日頃総合的な学習の時間にビオトープの水生生物から環境について考える学習を積み重ねているので、ビオトープの架け替え工事を見に来たいということで一緒に見守ってくれていました。バンドをかけた丸太をユンボで持ち上げ、これまでの位置にぴったりとはめてくださいました。新しい丸太のおかげで、安心して島に渡れるようになりました。橋の架け替えは、2013年7月以来ということで10年ぶりとなりました。

橋が完成した後は、太田さんのご厚意によりサプライズで「落成式」としてお餅投げ（餅やお菓子など）をしてくださり、6年生も3年生も大喜びでした。最後に、6年生が「みんなで頑張って橋を架けたので良かったです。」「今までにない経験をすることができました。」「自分で皮をはいだ木を架けたので、嬉しかったです。」「ボロボロだった木が新しくなって嬉しいです。」等作業をしてくださった皆さんに感想を述べました。

学校だけの力では、この作業は実現しません。それぞれ「学校のために」「子ども達が喜んでくれる」思いからと時間を作ってください、計画準備をして進めてくださいました。関わってくださった皆様に心から感謝申し上げます。ビオトープでは、また橋を渡って元気いっぱい遊ぶ姿が見られるようになりました。



老朽化した丸太橋の撤去作業

作業に来てくださった皆様

太田さん、國元さん、西村さん、榎本さん、吉村さん、松田さん、浜田さん、梶田さん、武市さん、藤葉さん、としさん

作業後、6年生学年長池上さんが学年費で準備してくださった飲み物などをお礼としてお渡ししました。皆さん喜んでくださいました。



2月に皮はぎ作業をした橋の丸太…協力して運びます

位置が決まった丸太を踏み固めます



3年生も渡り初め



完成した丸木橋に腰をかける児童たち（四万十町で）

四万十町黒石の町立東又小学校で8日、6年生も手伝い、隣接するビオトープ完成を祝った。

力作の丸木橋使ってね

四万十町・東又小 隣接ビオトープに

池は20数年前、地元の住民グループ「トピア21」が、児童らの環境教育に役立ててもらうと、保育所跡地約2000平方メートルを造成。円形で中央部に島がある。現在、主に3、6年生が授業でミニメダカやアカハライモリやゴカイ、ゲンゴロウなどの観察に取り組んでいるが、島に渡る丸木橋が老朽化したため、架け替えることになった。

丸太は、地元の森林環境保護グループ「朝霧森林倶楽部」が、東又小の学校林から樹齢40～50年のヒノキ4本を伐採して裁断。トピア21のメンバーが丸太3本を並べた丸木橋を池の2か所に架けた。

6年生はノミヤスクレーパーなどを使って皮を剥いだ。

3月10日(金)読売新聞に



落成式！ポンズ小屋からの餅・お菓子投げ



ビオトープの水仙が咲き始めました。お散歩がてらビオトープの橋を見に来られませんか？

